

「第 19 回症例から学ぶ熱帯感染症」症例募集のお知らせ

グローバルヘルス合同大会 2026 におきまして開催されますワークショップ「第 19 回症例から学ぶ熱帯感染症」の症例を募集いたします。

本ワークショップでは国内で経験することの少ない熱帯感染症を、実際に診療した医師から病名を伏せた状態でプレゼンテーションしていただき、診断アプローチや治療についてインタラクティブに学ぶという方針で回を重ねています。また容易に診断がついたものの教育的であった症例や治療方針に苦慮した症例なども歓迎します。

ワークショップは 90 分、日時は最終調整中です。

なお、本ワークショップに採択された発表者から同意が得られましたら、発表の様子を録画し、熱帯医学会員への教育資料として活用させていただきます。

症例の募集のスケジュール

- ・ 症例募集締切 2026 年 8 月 8 日（土）
- ・ 採択のお知らせ 8 月 14 日ごろ
- ・ 採択された演題の抄録登録 8 月 25 日（火）正午

* 応募方法

8 月 8 日（土）までに、メールでご連絡ください。

メールアドレス：fukumi_nakamura★tmhp.jp

（★をアットマークに変換してお送りください）

メールには以下の内容をご記載ください。

メール件名：症例から学ぶ熱帯感染症ワークショップ演題応募

施設名：（施設名をご記入ください）

発表予定者と連絡先：（発表予定者あるいは指導医の e-mail アドレスを御記載ください）

症例：（症例のごく簡単なサマ리를御記載ください）

症例の狙い：（発表の狙い、伝えたいメッセージを御記載ください）

発表の録画に 同意する () ・ 同意しない () (いずれかに○)

募集期間が短く、大変申し訳ございませんが、多数の症例をご応募いただけますと幸いです。何卒、よろしくお願い致します。

オーガナイザー：

JIHS 国立国際医療センター病院 山元 佳

東京都立墨東病院 中村（内山） ふくみ